



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2021

12

No. 789



わー!大きい〜!!
吉敷幼稚園サトイモ掘り



ゴールまで走れ〜!!
子育て講座「運動会」



ゾーン30啓発活動

CONTENTS

インフォメーション…… 2

第5回「よしきフォトコンテスト」
カメラを持って出かけよう!…… 3

【トピックス●】
「ときわ公園健康ウォーク」を
良城クラブで開催しました…… 4

【トピックス●】
シニア交通安全教室を開催
一人ひとりの心がけが大切
です!…… 4

みんなで防災…… 5

【よしきで輝く】
吉敷少年野球…… 5

レポート…… 6

読者発なんでも広場…… 6

健康レシピ…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,712(前月比 +6) 【世帯数】6,382(前月比 -4)

令和3年11月1日現在



インフォメーション

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

行事等中止・延期のお知らせ

■しめなわ飾りづくり(中止)

12月1日から全国一斉に始まる

「歳末たすけあい募金」

毎年、多くの御協力をいただき、ありがとうございます。

この募金は、年末年始にかけて支援が必要な方や、交流行事への支援を通じて地域のつながり・支え合いに使われています。

今年も皆様のあたたかい御協力をお願いいたします。



地域交流センター新刊図書案内

- ・ベッパーズ・ゴースト (伊坂幸太郎)
- ・御坊日々 (畠中恵)
- ・ノラネコぐんだんラーメン屋さん (工藤ノリコ)

紙芝居舞台セットをお貸しします

赤い羽根共同募金配分事業の「みんなに優しいまちづくり支援事業」補助金で紙芝居舞台セット(大きさはB4の標準サイズ)を購入しました。介護予防や地域でのふれあいなどの活動に役立ててもらおうと、広く地域の方へ貸し出すために準備しました。大いに活用ください。

サロンや子ども会、老人クラブなど各団体の活動でも人気になること間違いなし!

問い合わせ 地区社会福祉協議会 ☎083-922-3344



※舞台と拍子木のセットです。紙芝居はありませんので、ご準備ください。

マイナンバーカード申請の臨時窓口を開設

マイナンバーカードの取得促進を図るため、地域交流センターにおいて臨時窓口を開設します。

当日、申請に必要な顔写真の無料撮影や申請手続きのお手伝いを行います。

ぜひ、この機会にマイナンバーカードを作ってみませんか!

※カードは後日、自宅に郵送します。

とき 12月15日(水) 14時~16時

場所 地域交流センター 講堂

対象

・本市に住民票登録がある方
・市外へ転出予定のない方
・申請者本人(15歳未満の方は法定代理人とともに)が会場にすることができ方
・マイナンバーカードの交付申請を行っている方

予約 不要

準備

①通知カード(緑色)の原本
②本人確認書類(AまたはB)
A 1点(運転免許証・パスポート等)
B 2点(健康保険証・介護保険証・診療券等)

※法定代理人(親)は「A2点」または「A1点+B1点」

③住民基本台帳カード(お持ちの方)

問い合わせ 市市民課 ☎083-934-2927



マイナンバー

吉敷太極拳健康づくり教室

中国伝統太極拳を通して、心身の鍛錬に励みませんか。太極拳は全身運動でゆったり動きながら足腰を鍛え、転倒予防にも効果的です。初心者も大歓迎!

とき 毎週水曜日10時~12時

場所 地域交流センター 講堂

講師 美間先生

会費 月1,000円

問い合わせ 田中光恵(佐畑) ☎090-4146-7483



健康マージャン

健康マージャンとは、「お金を賭けない、たばこを吸わない、お酒を飲まない」をモットーとしたものです。

現在メンバー2名(男女半々)で、頭の体操、指の体操、ボケ防止の健康づくり、友達づくりで楽しんでやっています。

会場の換気・手洗い・消毒等のコロナ感染症対策も心掛けて実施しています。

とき 毎週(火・水) 13時~17時

場所 吉敷上東公民館(マックスバリュ吉敷店前)

問い合わせ 廣滝(ひろたき) ☎083-928-8605

第5回「よしきフォトコンテスト」 カメラを持って出かけよう！

よしきフォトコンテスト実行委員会では、引き続き、第5回フォトコンテストを開催しています。

フォトコンテストのテーマは、「みんなで支え合う 笑顔あふれるふれあいのまち 吉敷」です。

**吉敷には交流の場がたくさん
美しい自然にも恵まれています**

吉敷地域では、年間を通してお祭りやイベントが開催されるなど、交流の機会がたくさんあります。

また、地域の北部には東鳳凰山や西鳳凰山が連なり、中心部には桜やホタルの名所である吉敷川が流れるなど、自然豊かな地域です。

**吉敷でふれあい、交流する人々
美しい風景の写真を大募集**

吉敷の魅力満載の写真を募集します。募集作品は次のとおりです。

- 吉敷でふれあう人々の写真
- 吉敷で開催されるイベント等で交流する人々の写真
- 四季折々に姿を変える吉敷の美しい風景

もっと広めたい吉敷の魅力
新たな交流のきっかけへ

写真を自分で撮ることで、吉敷の良さを改めて実感したり、誰かが撮った写真を見ることで、新たな発見があるかもしれません。

フォトコンテストをきっかけに、より多くの方がイベントや行事に参加して、ふれあいや交流を深め、吉敷の魅力をもっと知ってもらえることを期待しています。

各賞を準備して

多くの作品をお待ちしています

入賞作品は、イベント会場や地域交流センターなどで展示し、地域の皆さんにお知らせします。第4回は189点の応募がありました。どなたでも応募できますので、多くの応募をお待ちしています。

最優秀賞 1点	2万円分の商品券
優秀賞 2点	1万円分の商品券
佳作 若干点	3千円分の商品券
特別賞	良城商工振興会長賞 中核部・若狭部からの特別賞等が追加になることがあります。

地域住民の声を形に

受賞作品のリーフレット作成

フォトコンテストは、良城商工振興会の全面的な協力をいただいて実施しています。

昨年は、商工振興会や実行委員、地域住民の意見をもとにフォトコンテストを広く知ってもらうためのリーフレットを作成しました。全戸配布し、好評を得ました。



フォトコンLINEも開設しました
気軽に応募できますよ！

スマートフォンで撮影した写真を気軽に応募できるように、フォトコン「LINE」を開設しています。

「撮ったら「LINE」で送る！」やってみませんか。皆さんたくさん応募してくださいね！



忘れないでね！
・写真タイトル
・撮影場所
・撮影月
・氏名
・連絡先

募集期間

令和4年11月15日(火)まで

応募規定

- ・どなたでも応募できます。
- ・カラープリントし判で縦横自由。
- ・撮影場所が吉敷で、自作・未発表のもの。令和2年12月から令和4年11月までの間に撮影した写真に限る。
- ・意図的に合成・加筆・削除した写真や組み写真・台紙貼り等の写真は不可。
- ・応募は一人12作品までとし、作品は返却しません。

応募方法

- ・応募票(コピー可)に、必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けて郵送または持参してください。応募票は実行委員会に設置しています。
- ・Eメールの場合は、応募票をウェブサイトにダウンロードし、必要事項を入力の上、作品データと応募票を送付してください。
- ※肖像権の侵害が生じないよう、応募者の責任で確認してください。

令和4年12月

応募・問い合わせ

よしきフォトコンテスト実行委員会
山口市吉敷佐畑二丁目4番1号
083-922-3344

yoshiki-photocon@bz03.plala.or.jp
https://www.yoshikibito.com/
よしきフォトコンLINE

※応募に関する詳細は、応募チラシやウェブサイトで確認いただけます。



「ときわ公園健康ウォーク」を 良城クラブで開催しました

吉敷地区老人クラブ連合会（良城クラブ）では、10月27日（水）、29日（金）の両日に、恒例の「吉敷いきいき健康ウォーク」を開催しました。

今回は、平田要典委員の実施計画と案内により、宇部市ときわ公園ときわ湖周辺4kmのコースで実施することになり、第1日24名、第2日29名の2班編成で計53名が参加しました。

ときわ公園を満喫

午前9時、吉敷地域交流センターに集合、検温・健康状態のチェックのあと、送迎用のバスに乗り込んで出発しました。車内でスケジュールの説明があり、車窓に眼を移し談笑している間に、目的地のときわ公園に到着しました。

公園中央口から入園、彫刻の丘に登ると、眼前には澄み切った湖水と秋の青空が広がっていました。

ここ彫刻の丘周辺では、2年に一度野外彫刻公募展が開催されます。ひときわ目立つ作品「蟻の城」は、彫刻のまち宇部のシンボルで、市内の工場から提供された廃材で制作されています。つぎに立ち寄ったときわミュージアムでは、世界8つのゾーンにそれぞれ特徴的な珍しい樹木が植栽され、一同は眼を見張りながら観賞しました。

ゴール後のお楽しみも

やがて一行は、秋の陽に純白に輝く白鳥大橋を渡り、ここからは湖畔の道を辿り一路ゴールを目指しました。

黄色く開花した金木犀の芳香が漂う道を、紅葉を始めた樹木を眺めたり、どんぐり拾いを楽しんだり、自然を満喫しながらの快適なウォーキングを続けました。



正午前、全員揃って最終ゴール地点のコロナド宇部に到着しました。

お楽しみみの昼食は、山口県の食材を使った豪華な弁当でした。誰も皆、運動後の旺盛な食欲を見せていました。食事のあとは、入浴や付近を散策するなど思い思いに過ごし、やがて集合時間になりバスに乗り、予定通り全員無事に帰宅の途に就いたのでした。

コロナ禍で、旅行などままならない鬱憤を晴らすかのような、晴れ晴れとした気持ちのよい、そして会員の友愛を深めた有意義な一日となりました。友ら行く 湖水のほとり 秋高し どんぐりを 拾ふ木陰の 声さやか



「シニア交通安全教室」を開催 一人ひとりの心がけが大切です

10月29日（金）、地区交通安全・防犯対策協議会の主催で、高齢者を対象とした「シニア交通安全教室」を地域交流センターで開催しました。

参加者は、講師の山口県警交通企画課の職員から、最近の交通事情や事故に遭わないための心がけについて説明を受けました。

今回は当日説明があった話の中から、すぐに実践できる安全対策を紹介しました。いずれの対策も、高齢者に限ったものではありません。他人事と思わず、一人ひとりが交通事故防止に努めましょう。

手を挙げて横断しましょう

歩行者が横断歩道を横断するとき、大切な心得があります。

立ち止まって左右の状況を確認した後、片手を挙げて横断することです。

片手を挙げることで、「私は今から横断歩道を横断しますよ」という意思表示をすることが大切です。横断する意思を運転者側にはっきりと伝えることで、安心して横断することができま

お互いが譲り合い

相手を思う 交通安全

駐車場での事故が多発しています

最近の交通事故の特徴の一つとして、コンビニやスーパーの駐車場内で多く発生していることが挙げられました。

駐車場での事故への対策としては、駐車する際に、車の後ろ側からバックで入庫することです。

車の前側から駐車すると、出庫時後ろ・左右に注意を向けながらバックしなければならず、他の車と衝突する危険が増すためです。



コンビニを背に駐車すると出庫がスムーズ

一人ひとりのちょっとした心がけにより、悲惨な事故を防ぐことができます。

災害が起きた時、自分や家族、近隣の住民の身を守るのは、日頃のちょっとした知識や身近な道具だったります。そこで皆さんにお尋ねします。

チャレンジ！防災クイズ（地震編）

問題①：テレビで「緊急地震速報」が鳴りました。さあ！あなたならどうする？

- A：そのまま揺れを待つ。
- B：揺れを感じる前に、テーブルの下など安全な場所に移動。
- C：非常持出袋をさがす。

問題②：避難グッズを入れた「非常持出袋」はどこに置いておくのがいい？

- A：邪魔にならない押し入れの中
- B：キッチンの床下収納
- C：玄関などの出入口

問題③：エレベーターの中で地震の揺れを感じたら、一番最初になたならどうする？

- A：姿勢を低くしそのままじっと耐え、降りる予定だった階にいたらすぐに降りる。
- B：すぐに止まるよう大きく揺らして緊急停止させる。
- C：全ての階のボタンを押し、止まった階で降りる。



問題①の答え：B
 （解説）…まずは、自分の身を守る行動が第一優先。物が倒れたりしてこない、できるだけ安全な場所に移動し、自分の頭や体を守る。



問題②の答え：C
 （解説）…すぐに取り出せない所は×。自宅の避難経路になる玄関や、就寝中に起きた災害時にも対応できる寝室、長い時間居るリビング以外にも、車のトランク等敷か所に置いておくより安心。



問題③の答え：C
 （解説）…エレベーターが止まる前に、全ての階のボタンを押してできるだけ早くエレベーターから出る。もしも中に閉じ込められたら、非常用インターホンで通報して待機。また、扉の外に人の気配を感じたら音を出し存在を知らせる。非常用備品ボックスが設置されていれば活用し、救助・復旧を待つ。

吉敷地区防災会では、日頃から小さな備えを皆さんと一緒に共有し安心安全で暮らせるようお手伝いが出来ればと考えています。

よきで輝く

吉敷少年野球

DATA

活動日 毎週水曜日 15時～18時、土曜日 白曜日 13時～18時（第3日曜日は家庭の日のため休み）
 活動場所 良城小学校グラウンド
 会員数 21名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナーです。

吉敷少年野球は今年で創立42年となります。礼儀とマナーを大切に、感謝と思いやりの心を持つとう、をスローガンに日々の活動に取り組んでいます。現在は6年生8名、5年生7名、4年生6名、指導者5名で活動しています。

指導方針として、結果だけではなく目標までの過程を大切に、準備することの大切さを学び、挑戦する勇気を持てるように子供たちとの会話を重ねています。

10月に行われたプロ野球ドラフト会議において、第36期卒団生の小森航太郎選手が東京ヤクルトスワローズから4位指名を受けました。大好きな野球を心から楽しみ、プロ野球選手になるという小さい頃からの夢を実現することができました。子供たちは大きな存在の先輩を目標に頑張ろうと目を輝かせています。



一緒にやってみませんか！

謙虚に素直に、純粋に直向きに、という思いを胸に、これからもチーム全員で野球を思う存分楽しみたいと思います。年間を通じて新入団員を募集しています。見学だけでも大歓迎です、ぜひ一度グラウンドに遊びに来てくださいな。

レポート

ちびっ子運動会

10月27日(水)、母子保健推進員、つどいの広場「案案案」のスタッフが企画した子育て講座「運動会」を開催しました。

秋晴れの下、お父さん・お母さんと一緒にみんな楽しく体を動かしました。



良城クラブでときわ公園ウォーク

10月27日(水)、29日(金)の両日、良城クラブでは恒例の「吉敷いきいき健康ウォーク」を開催しました。

コースは、ときわ公園ときわ湖の周囲4kmで、参加者53名が2班に分かれて実施しました。

秋の好天にめぐまれ、有意義な一日を送りました。



お互いを思う心が交通安全

10月29日(金)、地域交流センターで「シニア交通安全教室」が開催されました。

高齢者への交通安全の啓発を目的としたもので、当日は各町内会や老人クラブから多くの参加がありました。

県警交通安全課より、最近の交通事情についてクイズ形式を交えて分かりやすく説明されました。



地域で連携し、歳をとっても安心して暮らせるまちに

11月5日(金)、「小地区見守り訪問活動グループ員研修会」を開催しました。小地区とは各民生委員の担当範囲のことです。

この小地区ごとに、70才以上の一人暮らしの方や見守りが必要と思われる方などを、親族や町内会長、民生委員、福祉員が中心となったグループで連携し、見守ることで、安否確認や事故を未然に防いだり、異常を発見したりしています。

研修会では、民生委員を中心に対象者の情報交換や共有、コロナ禍での見守り方法など活発な意見交換が行われ、中身の濃いものとなりました。

読者発



感染抑止対応会議

10月末、県が主催する「住民参加型土砂災害ハザードマップ作成支援事業」の住民懇談会に、赤田町内会自主防災組織の一員として参加しました。各参加者からは、活発に意見が出されていました。全員がフェイスシールドとゴム手袋という出で立ちで、感染防止にも配慮した会議となりました。



植野伸一(赤田)

安心安全な生活のために

2020・9月号にて岩崎チエー・山口吉敷店の入口に事故防止のための白い鉄柱棒が設置されたという記事を見ましたが、最近、お隣のマックスバリュにも同様の鉄柱が備え付けられているのを見発見。車の誤操作等による暴走から店舗や従業員、買い物客を守るための、企業側の安全対策の一環なのかもしれない。

皆さん、今一度、自分の運転を見つめ直し、安全運転を心掛けましょう！



内田信行(木崎)



吉敷地区食生活改善推進員監修

豚肉と野菜のみそマヨ炒め

免疫アップレシピ

忙しい時は、ご飯とこれ一品で栄養バランス バッチリ!

ポイント

豚肉に多いビタミンB1で、疲労回復効果あり

たんぱく質たっぷりで、免疫力UP♪



材料

【4人分】

■ 豚肉(こま切れ)	260g
■ 片栗粉	小さじ2
■ キャベツ(ざく切り)	300g
■ 厚揚げ(1cm幅の たんざく切り)	1枚
■ 塩	少々
■ こしょう	少々
■ ゴマ油	小さじ1
① 砂糖	小さじ2
■ みそ	大さじ1
■ マヨネーズ	大さじ1
■ 酒	大さじ1
■ めんつゆ(ストレート) ..	大さじ2

作り方

- 1 豚肉に片栗粉をもみ込む。①を合わせて作っておく。
- 2 フライパンにゴマ油を熱し、豚肉を炒める。
肉の色が変わったら、キャベツ、厚揚げ、塩、こしょうを加え、さらに炒める。
- 3 キャベツがしんなりしたら、②を加えて煮からめる。

エネルギー243kcal 蛋白質18.5g 脂質13.9g 食塩相当量1.1g

リレーエッセイ

Relay Essay

019

みやぎ ゆうこ
宮崎 裕子さん(佐細)



「生き方には二通りしかありません。奇跡はどこにもないという生き方と、すべてが奇跡だという生き方です。」

これは科学者アインシュタインの言葉です。

私は後者の生き方の言葉が腹落ちしました。(みなさんはいかがでしょうか?長女は前者だと即答でした(笑))

3年前より吉敷でのえがお食堂・夏と秋のおまつりの企画委員・各サロンでの健康づくりのセミナーのお手伝いをさせていただいています。

その全てのきっかけが、まさに自然の川の流に身を委ねるかの如く進んで



ふるさとまつりにて

いった先での、地域の方々とのご縁と結び目がたくさん繋がってきた「奇跡」の賜物だと実感しています。

今まで参加しかしていなかったおまつりや催し物の準備などに携わるようになって、集まった方に楽しんでもらいたいと思って何度も時間をかけて話し合っている吉敷地域のみんなのパワーに私自身も元気をもらっています。

また明日からも川の流に身をまかせて、瀬う先での出会いや経験から学び続けていくことを楽しんでいきたいと思っています。



サロンでの活動



1 水		
2 木	●町内会長会 18:30～	
3 金		
4 土		
5 日		
6 月	●あいさつの日	
7 火		
8 水	●地域づくり協議会運営委員会 18:30～	
9 木		
10 金		
11 土		
12 日		
13 月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●広報委員会 17:00～	
14 火		
15 水	●マイナンバー出張窓口 14:00～16:00 R2	
16 木		
17 金		

18 土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00	
19 日		
20 月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●年末大掃除・避難訓練 9:50～12:00	
21 火		
22 水		
23 木		
24 金		
25 土	●消防団年末夜警 19:00～22:00	
26 日	●消防団年末夜警 19:00～22:00	
27 月	●YKB会(吉敷交流勉強会) 9:00～11:00	
28 火	●YKB会(吉敷交流勉強会) 9:00～11:00	
29 水		
30 木		
31 金		

1月のおもなイベント

9 日	市成人式 市消防出初式
10 祝	こども会どんと焼き
12 水	あいさつの日
16 日	市駅伝競走大会

「こわっぱの会」を知っていますか」

私は、「こわっぱの会」という教職員
のサークルで、演劇をしています。

2000年1月の結成以来、昨年の
休演を除き、毎年一回以上の公演を
行ってきました。ホームグラウンドは、
維新公園の山口児童センターでした。

私は退職前、小学校の教員をしてい
ました。山口市内の多くの子どもたち
に演じることの楽しさやすばらしさを
体感してほしいとの思いから、同じ志
をもった約20名の教職員で「こわっぱ
の会」がスタートしました。以前は、若
かったのか一年間に複数の小学校で公
演をしたこともありましたが(長城小で
も)。山口市以外では、防府市や周南市、
阿武町にも行きました。

現役の教職員がメンバーでしたので
(今は高齢化により退職者が増えてきま
したが)、全員揃っての練習がほとんど
できません。代役を立てながら練習を
していき、本番前日のリハーサルで
やっと通し稽古ができるというありさ
まです。こんな「こわっぱの会」ですが、
本番当日の公演には、小学生・高校生、
保護者・地域の方など300名近くの
人が観に来てくれます。

公演後の感想を励みに毎年頑張っ
ています。私たちはプロ集団ではありません
ので高望みをされると困るのです
が、子どもや親には好評です。

広報委員 白岡太

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

